

みんなのひろば

本宮市の皆さんを
紹介するページ

私の随想録

「遺跡発掘に携わって」



▲3人のお子さんのお母さんとして
頑張っている渡辺さん

十数年ほど前、私は阿武隈川の築堤工事に伴う遺跡の発掘作業に1年ほど従事しました。多くの人たちと楽しみながら仕事をする事ができました。詳しい手順などはわかりませんが、土の色の違いなどから、竪穴式住居の柱の跡が発見されます。中心部分にあるかまどが見つかる縄文土器

今日の人

渡辺 順子さん
WATANABE JUNKO
(本宮字千代田)

渡辺さんはご主人、3人のお子さん、ご両親の7人家族です。仕事はサービス業に従事し、趣味は読書とパッチワークです。今後の目標は、家族全員楽しく健康に過ごし、子育てを終えた後、旦那さんと2人で温泉旅行をすることだそうです。本宮市に望むこととして、駅前を活性化し、すべての年代の人たちが、今以上に遊びに行きやすいようにしてほしいと話していました。

があります。それは模様も大きさもいろいろありました。完璧な姿で発見される事も多々あり、その出会いはすばらしい一言です。また、住居に石が敷かれたものもあり、私にとっては新しい出会いでした。また土器の破片から形を作り直す作業も楽しいものでした。そんな中、ある住居の入り口の両側から小さなかまどが2、3個発掘されました。それは子どもを埋葬したものだということでした。平均寿命が35歳ぐらいという縄文時代において子どもを生み育てることは大変なことでした。暑い夏や大雪の降る太古の本宮で人々ほどのような生活を、どのような会話をしていたのでしょうか。人々の生活が複雑になり、人と人のつながりが希薄に見られがちな現代、少し太古の本宮人を想像し、家族の大切さや慈しみの心を感じて生活していきたいと思えます。全てのつながりに感謝の気持ちを持つ発掘作業となりました。

来月は、渡辺とよ子さん(本宮字中條)の予定です。

おしえて
せんせい

五百川小学校
4年1組担任
深谷 良子先生

先生になったきっかけは…
「中学校の担任に憧れて教師を目指し、教育実習で小学校を訪れ、その体験から小学校の先生を目指しました」と話してくれました。



▲「先生になってよかった!」と話す深谷先生

るく、はきはきした先生です」と話していました。

先生になってよかったことを質問すると「授業中や休み時間など、いつも子どもたちの笑顔に囲まれて、学校生活を送れることがとてもうれいです」と笑顔で答えてくれました。逆に、大変なことについては「子ども同士でトラブルがあったとき、両者の言い分をしっかりと聞き、理解した上で、お互いの悪いところや譲り合うところをしっかりと教えることがとても難しいです。また、子どもたちに宿題をたくさん出すと、自分も答え合わせに追われて、大変になることもあります」と話していました。

今回紹介するのは、五百川小学校勤務で、4年1組の担任の深谷良子先生です。

深谷先生は福島市出身。教師になって今年で15年目、今年度から五百川小学校に勤務となりました。好きな科目は図工で、趣味は読書とドライブです。

同僚の先生は、「仕事をきばきこなし、明

本宮市に望むこととして「子どもから大人まで、元気に生き生きと生活ができる、活気あるまちになってほしいです」と話していました。また、子どもたちへ「感謝の気持ちを常に忘れずに、どんなことにも面倒と思わずに、自分からチャレンジしよう!」というメッセージを笑顔と一緒にいただきました。

こどものひろば

「本宮卓球スポーツ少年団」

【登録者数】35名
【活動日および場所】火・水・木・金・土・日曜日 午後6時30分～9時
【連絡先】原 真
【電話】TEL 34-2832



今回紹介するのは、本宮卓球スポーツ少年団です。3名の団員から始まったスポーツ少年団を紹介していただきます。

本宮卓球スポーツ少年団は、平成8年に結成。現在6



歳から中学3年生までの35名が活動をしています。団員は、本宮を中心に、地区を限定することなく、各方面より集まります。

日々の練習は、基本を中心に小学低学年・高学年・中学生のクラス別に分かれ、団長、監督、7名のコーチが楽しさと厳しさを折り込み、団員一人ひとりの個性を引き出す指導をしています。「勝つための卓球」ではなく、「心を強くするため」の訓練も心がけています。

土・日曜日は各種大会・遠征にも参加し、昨年の実績は、全日本クラブ選手権にて、小中の部女子はベスト8、男子も出場し、全日本ホープス大会、全日本選手権などの全国大会出場を男女共に経験しています。

を触って楽しさを感じていただけでは嬉しいです。入団はいつでも大丈夫ですので、お待ちしております。



また、一年間の行事の中には、お花見・いも煮会・年越しそばを食べたり、親子行事も行なっています。スポーツ少年団から巣立った子どもたちは、高校・大学に進学して福島県、関東方面で活躍している団員や、社会人となり企業で卓球を続けている団員もいます。「卓球をやってみたいなあ」と思っているお子さんや、保護者の方々、白いボールを一生懸命打って、楽しそうに技術を学んでいる姿を見学してみませんか!実際にラケット

FM Mot.Com 秘情報

あの声は、私です...

《パーソナリティ紹介》
◆ラジオネーム: じゃんこん
◆本名: 赤沼 純子
◆出身: 天栄村
◆趣味: ガーデニング、アウトドアなことが好き

◆担当番組: おもしろヒルミネーション (毎週金曜日 午前11時～午後0時55分) JICA二本松の国際協力をきこう (毎月第4金曜日 午前10時～10時28分)

◆リスナーに一言: 生放送でお送りしているおもしろヒルミネーション。身近な話題をお届けします(私の里山生活情報なんかも...)。ぜひ皆さんからのリクエストやメッセージお待ちしております。